THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA NAKANOSHIMA Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2016-2017)
国際会長主題：“Our Future Begins Today ”「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア会長主題：“Respect Y’s Movement”「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事主題：ワイズ魂で　更なるワイズの活性化を
中西部部長主題：世界をみつめ、地域とあゆむ
クラブ会長主題：－響き合う心と心－　さらに

Monthly Bulletin
第244号
2017年5月

聖書のことば
平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。
（マタイによる福音書５章９節）
選者　今井　利子

５月第１例会プログラム

日時：2017年5月10日（水）18:30～20:30
場所：大阪YMCA

司会　保田　圭子

1. 開会点鐘　杉浦眞喜子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　今井　利子
4. ゲスト・ビジター紹介　杉浦眞喜子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 食前感謝＆食事
7. *「歌おう　なかのしまの初夏*
   －新しい船出をみんなで考えよう！－」
   進行　江見淑子
8. お誕生祝い
9. YMCAの歌
10. 閉会点鐘　杉浦眞喜子会長

例会当番（C）　受付当番（B）

4　月　統　計		
第１例会出席者数	例会出席率	ＢＦ統計
メンバー　18名 ビジター　5名 ゲスト　1名 コメット　1名 合　計　25名	出席者　18名 メイキャップ　0名 合　計　18名 在籍者　20名 出席率　90%	日本　129g　累計　979g 外国　220g　累計　272g 現金　円　累計　円 提供者：今井、江見、桑原、杉浦、武井、藤好、保田、吉田

４月例会報告

緑の風は歌の翼に乗って

山佐　亜津子

「フルートの音って、緑色だなぁ。」少女の頃からフルートを習ってきたという吉田由美さんは、そんな風に感じていたことから、今月例会のこの素敵なタイトルが思いついたそうです。

京都ウエストクラブ河合久美子さんとなかのしまクラブ吉田由美さんのフルート・デュエットは、本当にその通り、春の新緑を思わせる清々しさと美しさ、何もかもを優しく暖かく包んでくれるような心地よさで、私たちを満たしてくださいました。

多くの人がフルートのデュエットを聴くのは初めてのようでした。歌に例えるとソプラノとアルトの二重奏のようで、華やかな高音と落ち着いた響きの低音の調和が実に見事です。曲もディズニーから懐かしい童謡、ポップス、クラシックなど幅広いジャンルから選曲され、何曲でも聴きたいくらい彩り豊かなアレンジでした。

【次頁に続く】

モーツァルトとブラームスの子守歌も、こんなに美しい生演奏ではとても眠ることなどできませんね。

なかのしまクラブでワイズソング等を歌う時は、いつも吉田さんの伴奏があり、気持ちを乗せられています。今回の演奏会の最後に賛美歌 510 番「まぼろしの影を追いて」「春の小川」を皆で歌いながら、またやっていただきたいなと思いました。河合さんと吉田さんはたまたまどこかでフルートのデュエットに味を占められたそうですが、この例会でフルート・デュエットの伴奏で歌うことに味を占めたのは、私だけでしょうか。

他クラブ訪問報告

大阪サウスクラブ　3月7日（火）

今井　利子

新しく会員になられた木下康生メンのご子息木下善志生さんの楽しいスピーチ「ダイアモンドについて」大魅力の例会に出席した。大卒後、大阪の有名店「芝翫香」勤務。英国宝石学会資格者という、若いがすごいゲストである。

ダイアモンドのイメージは？　美しいより、すごく高価というのが第一声。世界規格はダイヤ 50%、色石 50%という。2017 年の最高額は、青いダイヤ 12.03 カラット、59 億円余り。想像つきますか？　何故高いか？　希少性、美しさ、耐久性などあげられるが……。カットなどは主にインドで。それらをアメリカ、中国など多くに買われているが、日本もそれに次いでよく買われるという。

ワイズメンも「ダイアモンドに負けなく世界に輝きたい」と思った楽しい話であった。

大阪河内クラブ・メネット会　3月

今井　利子

ひと味違うガイセ・キキさんの茶菓を頂き、日本人にない「和の心」を味わわせて頂いたなかのしまクラブ３月例会に続き、メネット例会で「五感で愉しむ中国茶」を味わう例会に出席した。

中国語の先生だった講師：津田美起子先生は、紀ノ川クラブで好評を得ての例会。同じ茶葉の製造法によって白・黄・青・紅・緑茶の種類に作り上げることが出来、講師席には道具が所せましと並べられ熱湯が用意万端されている。青茶、緑茶、黒茶の茶葉も香りも違う茶を愉しんだ一時だった。

たまたま、お茶の宣伝に「美習慣」とあった。ゆっくり、優雅に、おいしくいいお茶を頂くゆとり、忙しく暮らしている私にはすごい魅力である。様々な色のお茶、素敵でした。それに必ず大好きな和菓子の味が、口の中も心の中もなごませてくれるのも「美習慣」でしょう。何処の国にもある独特の茶葉、つくられた国を思い、平和を願う日々でありたいと思った。

神戸ポートクラブ　3月9日（木）

杉浦　眞喜子

ファミリーコンサートのアピールが目的。会場は、三宮駅のターミナルホテル。少し早く着いた私を大野智恵会長と夫君の大野勉次期西日本区理事がにこやかに迎えて下さいました。

このクラブは、８年前に鈴木誠也さんを西日本区理事として排出していて、８年の間に２人も理事を出すなんてすごいクラブですよね。でもそんなに重々しさもなく、アットホームな、なごやかなクラブ風景でした。特筆すべきは、メンバーの年齢構成、70 才、60 代、50 代、40 代、30 代がバランスよく在籍なさっている様子。

例会は関西学院大学の先生の卓話、映像も交えての楽しいお話でしたが、実は奥が深い……。その後もアクティブな活動の報告などあり、最後 YMCA の歌ではなく、なぜか「早春賦」で閉会。でも肝心のコンサートのチケット１枚しか売れませんでした。

長浜クラブ 30 周年記念祝会　4月1日（土）

藤井　弥生

北ビワコホテル　クラツイエで、北は盛岡、南は九州から 140 余名が参加され、盛大に開催されました。笑顔で迎えられ座席に着くと「ようこそ長浜へ。心からご歓迎いたします」と書かれていて心和みました。

第１部式典、中川会長が 30 周年を迎えることができ先輩方々の活動、皆様方の温かいご支援、ご協力を深く感謝します。“温・故・知・新”を主題とし滋賀 YMCA と共に、この地域の青少年育成、キャンプ場の整備などをしていますと話されました。

アトラクションは、滋賀県選択無形民俗文化財人形浄瑠璃「冨田人形」を「冨田人形共遊団」の公演。人形遣い、三味線、浄瑠璃の太夫、舞台道具方、かげうち（上手袖の床に「付板」を置き、拍子木で打つ「つけ音」）口上などの役割があります。寿式三番叟という、鶴は千年、亀は万年とめでたい縁起が良い、華やかな歌舞でした。

「グズデーズ」というワイズメンバーで構成されたバンド演奏で、懐かしい曲を演奏され、手をつなぎ輪になって「琵琶湖周航の歌」を歌いました。

楽しい一日をありがとうございました。

大阪センテニアルクラブ　4月 19 日（水）

吉岡　香代子

谷川　寛氏の「イスラエル・パレスチナの最近事情」の卓話と知り、テレビや訪れた方のお話を聞く機会が無い国々なので、是非お聞きしたかった。この４月例会に出席されて貰うのは一年ぶりで、なかのしま例会と違って紳士淑女の会合でお料理も違っていた。

谷川さんは 2016 年 12 月、世界 YMCA 同盟の「聖地訪問の旅」に参加された。

イスラエルのテルアビブ空港からエルサレムに入り、ベツレヘム（パレスチナ自治区）の農民の案内を受けられる。彼の話によると、パレスチナの農民は土地を売って遠隔地に移住したり、何度も転居するように促されたり、嫌がらせも多くある。そんな中、彼の守る土地にオリーブの苗木を植える作業する。過去に日本 YMCA からオリーブ植樹支援があったことを思い出した。

現在、イスラエルは国家として認められているが、パレスチナは自治区である。イスラエルからバレスチナに入るのはチェックがないが、パレスチナからイスラエルに入るのはチェックがあるとのこと。

まだまだパレスチナとイスラエルとの複雑な関係を話されたが、私は解らない箇所が多くある。国同志の関係は何年もの間紛争が絶えないのだろう。日本は平和だなぁ！　非常に難しかった中東の最近事情でした。

ワイズ用語は

生雲　文枝

今回は毎年１回行われる国際選挙のことについて、お話ししたいと思います。

ワイズメンズクラブは国際クラブであり、国際会長は毎年、全世界のクラブ会長の投票によって選ばれます。各クラブの会長は１票の投票権があるわけです。

しかし、全てのクラブに投票権があるわけではありません。クラブのメンバー数が 15 名以上のクラブに投票権が与えられるという国際ガイドラインがあります。

現在西日本区の抱えている問題はここにあります。メンバー数が減って、15 名に満たないクラブが増えていることです。しかし、幸いこのことに関しては適用除外という制度があり、メンバー数が５名～14 名のクラブには、メンバー数は足りないけれど、活発に活動を行っているという申し出をすれば１票はいただけることになっています。

今期、適用除外の申請を行ったクラブは 34 クラブに上りました。この申請の国際への届出は西日本区事務所が行っています。５名未満のクラブもありますので西日本区は半数近くが15名未満であるという厳しい数字が出ています。

話題を変えて、国際選挙は誰を選ぶのか、皆さんご存知ですか？

国際会長は勿論、国際会計、国際議員も選ばれます。候補者のプロフィールは国際から送られてきますが、現在は翻訳編集委員の方に訳していただき、クラブ会長のもとにメールで届けられています。

投票用紙は郵送されますが、近い将来、メールでの投票になるかもしれません。国際は郵送費削減をはかっていて、Portalbuzz というデータベースシステムを取り入れるように西日本区に勧めています。これに加入することによって、利便性が向上すると国際は言っていますが、英語のメールを活用することは、英語圏でない日本人にとって簡単なことでないと思っている今日この頃です。

アクティブに毎日を！
～YMCA シニアプログラムを通して

大橋　昌美

高校生との世代間交流を通して①
～シニアの知恵と経験を～

私たちがシニアプログラムの活動を行っている中で大切にしている思いがあります。それは「シニアの力が若い次世代を育む」ということです。もちろんシニアの皆さんにとっては自分自身の健康や生きがいを大切にしたいということがまず先にあるかと思いますが、さらにご自身の知恵や経験を若い世代に伝えることで生きがいや社会での役割を感じることができるのではないかと思っています。

そのような思いの中で、昨年度に朝日新聞厚生文化事業団と大阪 YMCA の共催で高校生とシニアとの世代間交流プログラム「グラン・チャ・プロジェクト」を紀泉わいわい村で実施しました。

プログラムでは、竹の伐採、トコロテンづくり、石臼を使った団子づくり、畑での夏野菜収穫など多彩な里山生活を高校生とシニアが一緒に体験しました。

高校生にとっては初めてのことばかりで、石臼の使い方やかまどでご飯を炊くことなどシニアの参加者の方々に教えてもらいながら一緒に体験していき、高校生たちは「こんなに昔は大変だったのか」ということと同時にシニアの方々の経験の豊富さをとても実感していたようです。

夜には、シニアの方々の青少年期を振り返った貴重な話を聞く時をもちました。昔の写真を見ながら、その頃に何があったのか、どんな経験をしたのか、どんな思いだったのかなど様々なお話を聞くことができ、特に戦争体験のお話を聞いたときはみんな言葉を失っていました。

高校生の感想の中には「本やテレビ等で見聞きするが、実体験された先達から直接聞く話はリアリティがあり心震わせ、心に突き刺さるようで考えさせられるものがある」とあり、語られた一つ一つの言葉が高校生たちの心に響いていたように思います。

≪次号につづく≫

第２回六甲山 YMCA に集まろう！

吉田　由美

昨年に引き続いて２回目の開催となる『六甲山 YMCA へ集まろう！』は、イースターの前日の 15 日（土）、今にも泣きだしそうな空の下で開催されました。

初めての経験であった昨年は、ワイズ 67 名、留学生・リーダー11 名の合計 78 名と沢山の方々にご参加頂いた割には身体の疲れ度に比して成果が見えず、主催する私自身の段取りの悪さを反省しておりました。今年はワイズ 34 名と参加者が半減しましたが留学生が 13 名参加下さり、合計 47 名での作業でした。

時折雨が降り出し屋外作業が中断されましたが、若い留学生のパワーを借りて、体力的に辛い作業は任せ、平均年齢の高いワイズは、技術的な技が必要な防腐剤の塗布や屋内整備中心に作業を進めました。

午後３時過ぎに落ち葉・枯草を軽トラックに積み込んで屋外作業は完了です。六甲山 YMCA の玄関フロントロビー内外や周辺階段周り、グラウンド周辺はとても綺麗になり、キャンプ場のテント台も職人技が光る仕上がりになりました。恒例の BBQ の後は『みんなで歌いましょう！』で交流を深め、留学生にも流行の歌を歌って頂き、楽しい時を過ごしました。

六甲山 YMCA は私達にとって青春にも通じる大切な施設です。作業を行えば行うほど、そこかしこに手入れが必要な箇所が見つかります。今後も整備の手を途絶えることなく続けていく事が、大切な施設を守っていく事になり、YMCA への愛情も深まる事でしょう。来年も開催予定です、皆様のご参加をお待ちしています。

ニコニコ献金　４月　20,800 円

〈ニコニコメッセージ〉―　４月例会　―

☆桜の美しい季節に初めて参加させて頂きました。和やかな雰囲気の会に楽しい一時を過ごさせて頂き有難うございました。（ゲスト：安岡久美子）

☆例会にお招きいただき、貴重な演奏の機会をいただき、ありがとうございました。（ゲスト演者･京都ウエストクラブ：河合久美子）

☆今日は河合ワイズと吉田ワイズのフルート演奏を楽しみに参りました。もっとメンバーと来たかったのですが。今日はありがとうございます。（京都ウエストクラブ：桂　厚子）

☆前年度お世話になりました河合さんと吉田さんのフルート演奏を楽しみにきております。魅惑のフルートデュエットでした。（大阪クラブ：北村知三）

☆吉田・河合さんのフルートデュエット楽しみで楽しみで。吉田さんお誘いいただいてありがとうございます。（大阪西クラブ：畠平雅生）

☆いつもながら、この会に出席しないと夕食に当たりませんので、やって来ました。（大阪センテニアルクラブ：山田孝彦）

☆西日本区の３月決算で疲れた頭が心地良いフルートの調べで癒されました。感謝！（生雲）

☆花の命は短くて……やっと４月花の頃になりましたがやっぱりきれいです。通り抜けも始まり、大阪の春を楽しみたいと思います。音楽も私には嬉しいひと時です。心から癒されます。感謝です。（今井）

☆新年度が始まり色々普通！になりました。色々嘆かないようにしようと決心する４月です。（江見）

☆お二人のフルートのデュエット、本当に素敵でした！　子守歌メドレーなどうっとりと聞いていたら本当に寝てしまいそうでした……。鳥居さんそうですよね(笑)。（大橋）

☆安らぎの旋律に、懐かしい名曲を聴いて、今年休眠中の楽器「チター」でまた弾いてみたくなりました。素敵なコンサートをありがとうございました。（大岸）

☆子守歌はなぜか今だに歌詞を覚えていて口ずさめたのが嬉しかった！いつも歌うたびに上手な翻訳はいいなぁと思う。この次はセレナーデのメドレーをきかせてください。ロマンチックな歌詞がついているし、好きなのよ。（国友）

☆なんだか寒いです。今年の夙川公園は咲くのが遅かったので、連日の風雨にも耐えて今やっと満開に近くなりました。宴会をしている人たちも寒そうですが、昨年より長く楽しめます。（桑原）

☆今日、教会の幼稚園の入園式でした。お母さんから離れない子、しっかり先生のお話を聞く子、イスから立ち上がって歩き出す子……。こんな子供たち、３年後にはどんなになっているのだろうと楽しみです。（杉浦）

☆毎回、色々と楽しみが催されることに感心しています。次回は何かな？（瀬島）

☆今週はイースターを迎える為の、準備で大変！フルートの演奏を聴き、安らぎました。河合久美子さん、由美さんありがとう！（武井和子）

☆ゆみさんのフルートえんそう、とても楽しみです。（武井美帆）

☆気がつくと今年も４分の１が終わっていて、その４月も３分の１が終わっていて……早すぎます。（鳥居）

☆春の宵、河合さんと吉田さんのフルート演奏を気持ちよく聞きました。フルートって純銀でできているのがあるってご存じですか？　私はびっくり！　短いリハーサル時間しかなかったのに、みんなの心が温まる演奏でした。（藤好）

☆河合久美子さん、吉田由美さんのフルートデュエット楽しみに聞くことができ、良い例会でした。（松下）

☆昨日、風が強かったので、桜は散ったかと思いましたが、電車の中から見た桜はしっかり咲いていました。月曜日は夙川べりの桜を見てきました。（保田）

☆桜の花びらの中、今年も新しい学生、生徒と新しいスタッフを迎え、無事に新年度がスタートしました。この１年も楽しみです。（山佐）

☆先日、造幣局の桜の通り抜けに行き「そめいよしの桜」と所々未だ蕾の「八重桜」を観た。日本は平和だなぁ！！（吉岡）

☆新ユニット誕生！　嬉しさと満足で興奮しています。コンサートの機会を与えて下さったなかのしまに感謝です。今後も良い演奏が出来るように頑張りますので、どうぞお声かけください。（吉田）

☆４月に入り春の色が濃くなっています。満開の桜も散りだしてそれも楽しんでいます。今夜のフルートデュエット楽しみです。（渡辺）

欠席者メッセージ

★今年の桜きれいに長い間咲いていました。毎年４月９日、母と姉夫婦４人でお花見に行っていたのに、母が歩けなくなり残念、来年頑張って一緒に行こうね。（藤井）

YMCA ニュース

☆第 289 回 早天祈祷会

日時…2017 年５月 19 日(金)7:30～8:30
証し…長谷川　洋一さん(学校法人大阪女学院　副理事長)
場所…大阪ＹＭＣＡ会館　10 階チャペル

今年の桜の開花は遅く４月の半ばまで楽しむことができました。年々花の咲く時期が変化し満開のタイミングに合わせて見に行くのが本当に難しいですね。温暖化のせいでしょうか……。　大橋昌美

《《《　お知らせ　》》》

◎オードリ・ギルグさんから BF 使用済み切手を頂きました。感謝。

◇５月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*
杉浦　眞喜子　　８日

編　集　後　記

５月になると西区の靭公園には様々な種類の美しいバラが咲き乱れます。５月のバラというと私はいつもこの歌詞が頭をよぎります。

「忘れないで　忘れないで　時は流れ過ぎても　むせび泣いて　むせび泣いて別れる君と僕のために……」

いつまでも一緒に見た薔薇のことを忘れないでという別れの曲です。